



# 宅急便

いつもご利用いただき、ありがとうございます。

1976年1月、わずか11個の荷物からスタートしたクロネコヤマトの宅急便。

「翌日配達」という画期的なスピードと、明瞭な料金が多くの皆様に支持され、  
※一部地域を除く

現在では年間約12億個の荷物を扱う宅配システムとなりました。

## 受け取るお客様の満足を支える、全国ネットワーク。

セールスドライバー  
約60,000人

「名前を覚えられたら一人前」と言われるセールスドライバーは、宅急便の顔。地域と密接に関係しながら、丁寧・確実な荷物をお客様のもとへ運びます。



車両数  
約45,000台

街で見かけるおなじみの宅急便専用の車両です。冷蔵・冷凍室も搭載しています。



宅急便センター  
約6,000店

営業量の約1,300%分を目途に設置してきた宅急便センターは、いまや6,000店を超えています。



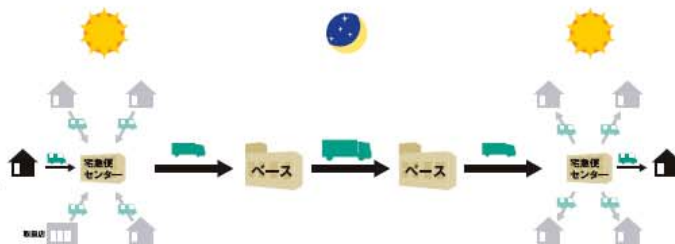
取扱店  
約270,000店

お米屋さん、酒屋さん、今ではコンビニエンスストアが取扱店に、お客様にいちばん近い場所で、大切な荷物をお預かりします。



### 宅急便のしくみ

宅急便は、輸送効率の高いハブ&スポーク方式を採用しています。そのため、1個からでも集荷して、翌日配達することができます。このシステムは、情報ネットワークによって支えられ、ひとつひとつの荷物の追跡を可能にしています。



## お客様のニーズで、宅急便は進化した。

時代の移り変わりとともに変化してきた「お客様のニーズ」を先取りし、世の中にない新しいサービスを提案しつづけてきた宅急便。いまや、国民生活に欠かせない存在となりました。

1976年1月20日、

### 『宅急便』誕生!

荷物を届ける手段といえば、郵便小包が国鉄輸送しかなかった時代。「電話一本、翌日配達」をコンセプトに登場したのが「宅急便」です。以来、つねに「便利」なサービスを開発し、多くのお客様に支持されてきました。

宅急便取扱数(%)

11億



約320万個

1976年  
(発表時点)

2007年

### スキー、ゴルフ、旅行。 大きな手荷物からの解放。

スキーやゴルフバッグなどの大きな手荷物を預かり、もっと手軽に、手軽にレジャーを楽しんでもらおうと生まれたのが「手ぶらシリーズ」です。お客様のニーズと真事にマッチし、大ヒット商品となりました。



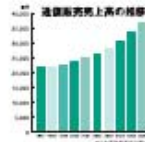
スキー宅急便

ゴルフ宅急便

空港宅急便

### 通販市場の発展に、 新サービスで貢献。

食品を新鮮なままお届けする「クール宅急便」、玄関先で支払いできる「宅急便コレクト」を発売。自宅でショッピングを楽しむお客様の多様なニーズに新サービスで応え、通販市場の拡大にも貢献してきました。



クール宅急便

宅急便コレクト

### 一人ひとりのライフスタイルに 合わせてお届け。

お客様の「待つ」ストレスを徹底的に少なくすること、この課題に答えを出したのが「時間帯お届け」です。2004年からは、セールスドライバーと直接連絡がとれる「ドライバーダイレクト」を開始。ライフスタイルに合わせてお届けで、お客様のさらなる「便利」を追求してきました。



宅急便 時間帯お届け

### エコで運ぶ、これからの宅急便。

クロネコヤマトでは、多くの車両を扱う企業として早くから地球環境に配慮してきました。ハイブリッド車両や新スリーター（リアカー付電気自転車）、台車の導入を進め、CO<sub>2</sub>の削減、省資源化などを実施しています。いつの時代にも新しい便利と価値、そして感動届けたい。これからも、クロネコヤマトの宅急便は皆様の期待に応えるよう、進化を続けていきます。

